

『監督職員の役割について』

- 経営とは・・・継続的・計画的に社会に役立つ事業を遂行する組織。
 - 「経」＝社会に指示され役に立つ正しい目的と目標を定めること
 - 「営」＝係る人々の生活を豊かにするために必要な計画を立て実行すること
- 管理職の役割・・・管理（標準・基準から外れないように統制すること）
 - 監督（あるべき方向に全体を差し向ける）
 - 指導（達成すべき目的・目標に共に進むこと）
 - 育成（一人でできるように鍛えること）
- 組織を強化するためには・・・①コミュニケーション②貢献意識③共通意識の要素が大事
- リーダーの役割・・・方向性を示す（理念の理解、目標設定）
 - 組織を整える（役割の明確化、仕組み作り）
 - 活性化させる（規範となる）
 - コミュニケーションが重要**
- リーダーシップを発揮するために鍛えておきたいスキル
 - ・・・未来を描く コミュニケーション力(伝達力、傾聴力)
 - 目標達成の環境を整える力
- リーダーを高めるために意識したいこと
 - ・・・信頼関係を築く 学び、能力を高める
 - 理想のリーダー像を持つ 信念を磨く
- 自己効力感を育てる要因・・・直接の成功体験 代理的体験 言葉による説得
 - 情緒的な喚起 ⇒自己効力感
- モチベーションについて・・・①外発的モチベーション
 - 金銭的報酬 励ましや賞賛 昇格
 - ②内発的モチベーション
 - 活動に没頭する 達成感 技術の習得、向上、成長
 - モチベーションをコントロールすることを意識する
 - 尊重する姿勢、理解しようとする姿勢
 - 相手を変えるのではなく自分でコントロールできるよう手助けする
 - 仕事とプライベートのどちらも大事に扱う
 - 環境、人間関係も丁寧に
- コミュニケーションはキャッチボール・・・相手がいてこそそのコミュニケーション
 - 大切なのは**相互尊重** 必要なのは**相互理解** 目指すのは**相互依存**